

(別表1)

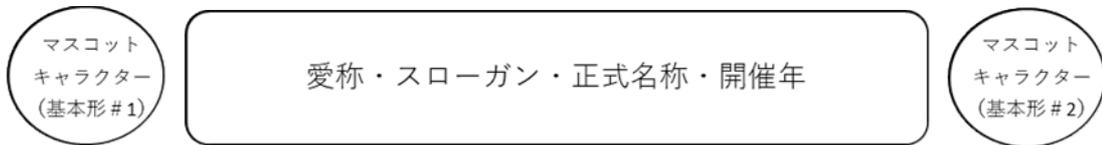
規定書体制作一覧

No.	項目	内容	書式		色	
			横書き	縦書き	カラー	モノクロ
1	愛称	島根かみあり国スポ・障スポ	○	○	○	○
2		島根かみあり国スポ	○	○	○	○
3		島根かみあり障スポ	○	○	○	○
4	スローガン	自分を超えろ、神話をつくれ	○	○	○	○
5	正式名称	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会	○	○	○	○
6		The 84th JAPAN GAMES・The29th National Sports Festival for People with an Impairment	○	×	○	○
7	開催年	2030	○	×	○	○
8	組み合わせ	愛称 (No.1) ・開催年	○	○	○	○
9		愛称 (No.1) ・スローガン	○	○	○	○
10		愛称 (No.1) ・スローガン・正式名称 (No.5) ・開催年	○	○	○	○
11		愛称 (No.1) ・スローガン・正式名称 (No.5) ・開催年・マスコットキャラクター	○	○	○	○
12		愛称 (No.1) ・スローガン・正式名称 (No.5) ・開催年・マスコットキャラクター (上積み)	○	×	○	○

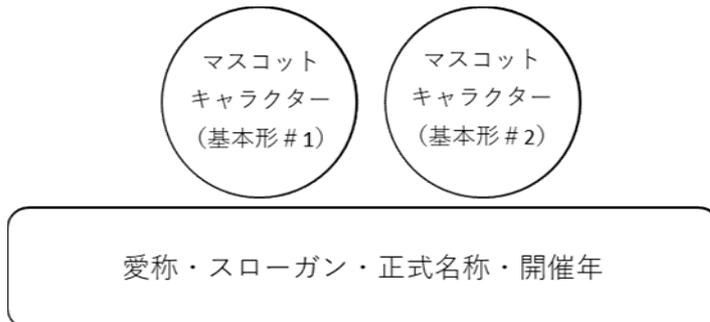
留意事項

- (1) 作成を要するものは○、作成不要のものは×を記載
- (2) マスコットキャラクターの電子ファイルは、提案者が公益社団法人島根観光連盟HPよりダウンロードする。
- (3) 組み合わせ時のマスコットキャラクターは、別紙2にある基本形を用いる
- (4) No.11の黄色セルの組み合わせ「横書き・カラー」「横書き・モノクロ」を、提案時には作成頂く。
- (5) No.11、12の組み合わせデザインは、以下のようなイメージ

No.11



No.12



その他

愛称・スローガン選定理由

1. 愛称「島根かみあり国スポ・障スポ」

《選定理由》

簡潔で呼びやすく、島根をイメージさせる。

「かみあり」は響きが良く、前回大会の「くにびき」と連続性があり、統一した島根らしさを感じられる。

また、「かみあり」から連想する「神在月」と開催が重なり、全国から神様がお集まりになる島根だけの「神在月」を全国に発信できる。

2. スローガン「自分を超えろ、神話をつくれ」

《選定理由》

スポーツ大会に相応しい躍動感がある。

自分に向けられた言葉としてがんばろうと思えるような、選手に対する高いメッセージ性がある。

また、「神話」が島根という地域性を感じさせ、愛称候補の「島根かみあり国スポ・障スポ」とのバランスにおいても優れている。